



地元食材活用 市内学校給食



1月27日、市内小中学校で地元の農畜水産物を使用した給食を提供しました。献立には、かんしょ「沖夢紫」の蒸しケーキ、アグー豚の豚汁、アーラミーパイ（ヤイトハタ）のフライが並びました。（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業を活用。）

写真：石垣第二中学校

卒業式 保護者と安心安全に



1月26日、卒業を控える市内の高校3年生とその保護者を対象に、卒業式に安心して参加してもらえるようにと、市教育委員会よりPCR検査キットが贈呈されました。（株）木下グループから市へ寄贈されたものが活用されていて、420本が贈られました。

写真：八重山商工高校

一石甕寄贈 コロナ禍を乗り切る!



2月15日、新庁舎落成祝いと今後の石垣市・八重山全体の発展を記念して、沖縄銀行八重山支店より一石甕（100升分）と、八重山諸島の9社の酒造所の泡盛が寄贈されました。“合わせの儀”では、それぞれの自慢の泡盛が甕に注がれ、調和されました。今後、トライアスロンの後夜祭の市のイベントで振る舞われる予定です。

開校へ! インターネット通信制高校



2月2日、通信制高校の誘致に関する共同記者発表が行われました。同校は3年間で高校卒業資格が取得できるもので、進路の選択肢の増加や販売の創出などが期待されています。事業主体である学校法人医学アカデミーは、石垣市IT事業支援センターでの2023年4月開校を目指しています。